

# 第2章 市域の土地の利用目的に応じた区分 ごとの規模の目標及びその地域別の概要

## 第1節 土地の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標

### 1 計画の目標年次

計画の目標年次は令和13（西暦2031）年とし、基準年次は平成30（西暦2018）年とする。

### 2 将来人口・世帯数<sup>※</sup>

土地の利用に関して基礎的な前提となる人口と世帯数については、目標年次において、それぞれおよそ218,000人、101,000世帯と想定する。

### 3 利用区分ごとの規模の目標

土地の利用区分は、農地、森林、原野、水面・河川・水路、道路、宅地、その他の地目区分とする。それぞれの規模の目標については、利用区分別の現況と推移に基づき、将来人口等を前提とし、各種将来計画を参考として設定するものとする。土地の利用に関する基本構想に基づく令和13（西暦2031）年の利用区分ごとの規模の目標を、次表のとおりとする。

※将来人口及び世帯数については、国勢調査人口を基礎とした推計値に基づくものである。

＜土地利用目的に応じた区分ごとの規模の目標＞

利用区分	富士市全域								
	平成30年 (西暦2018年)		令和8年 (西暦2026年)		令和13年 (西暦2031年)		増減率(%)		増減面積
	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	2026	2031	2031年 — 2018年 (ha)
							／ 2018	／ 2018	
(1) 農地	2,467	10.1	2,313	9.4	2,190	8.9	93.8	88.8	▲ 277
(2) 森林	12,086	49.3	12,048	49.2	12,024	49.1	99.7	99.5	▲ 62
(3) 原野	29	0.1	29	0.1	29	0.1	100.0	100.0	0
(4) 水面等	905	3.7	905	3.7	905	3.7	100.0	100.0	0
水面	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	0
河川	857	3.5	858	3.5	858	3.5	100.1	100.1	1
水路	48	0.2	47	0.2	47	0.2	97.9	97.9	▲ 1
(5) 道路	1,638	6.7	1,673	6.8	1,688	6.9	102.1	103.1	50
一般道路	1,347	5.5	1,383	5.6	1,400	5.7	102.7	103.9	53
農道	150	0.6	148	0.6	146	0.6	98.7	97.3	▲ 4
林道	141	0.6	142	0.6	142	0.6	100.7	100.7	1
(6) 宅地	4,313	17.6	4,446	18.1	4,531	18.5	103.1	105.1	218
住宅地	2,282	9.3	2,341	9.6	2,359	9.6	102.6	103.4	77
工業用地	711	2.9	750	3.1	774	3.2	105.5	108.9	63
その他の宅地	1,320	5.4	1,355	5.5	1,398	5.7	102.7	105.9	78
(7) その他	3,057	12.5	3,081	12.6	3,128	12.8	100.8	102.3	71
合計	24,495	100.0	24,495	100.0	24,495	100.0	100.0	100.0	0
市街地	4,902	20.0	4,900	20.0	4,900	20.0	100.0	100.0	▲ 2

注) 個別の構成比の合計は、小数点以下第2位を四捨五入してあるため100%とはならない場合がある。

市街地は、国勢調査の定義による人口集中地区である。

▲は、マイナスを示す。

## 第2節 地域別の概要

### 1 地域区分

地域区分は、市域における自然的・社会的・経済的条件等を考慮し、保全の地域、保全と共生の地域、共生の地域、都市活動の地域の4区分とする。

保 全 の 地 域－富士・愛鷹山麓の森林などを、積極的に保全する地域

保全と共生の地域－富士・愛鷹山麓及び富士川背後の丘陵地等の森林や農地を保全しながら、住宅地などとの共生を図る地域

共 生 の 地 域－現状の土地利用を踏まえ、農地と住宅地・工業用地など、自然的土地利用と都市的土地利用との調和・共存を図る地域

都 市 活 動 の 地 域－環境への負荷の低減を目指しつつ、都市基盤施設を整備し、良好な市街地環境を形成する地域

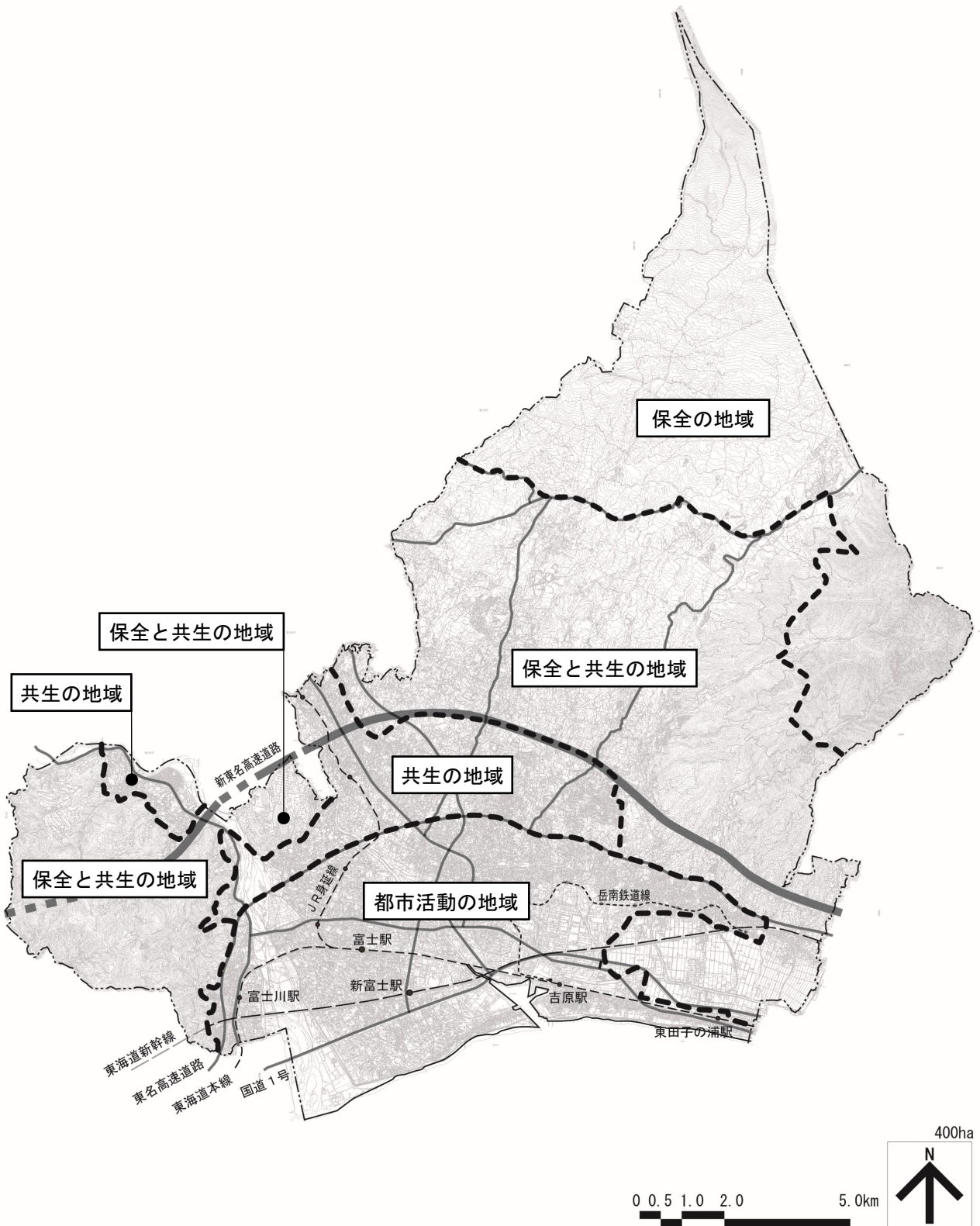
### 2 地域別の利用区分ごとの規模の目標

地域別の令和13（西暦2031）年の利用区分ごとの規模の目標を、次表のとおり設定する。

#### ■地域区分

地域名	地域面積 (ha)	含まれる地区名
保全の地域	5,988	大淵・吉永北・須津の一部（山岳部）
保全と共生の地域	11,011	吉永北(上記以外)、浮島、岩松北の一部（丘陵部）、天間・鷹岡の一部（森林、農地）、青葉台の一部（新東名高速道路以北）、大淵の一部（上記以外、新東名高速道路以北）、神戸の一部（新東名高速道路以北）、吉永・須津の一部（上記以外、東名高速道路以北及び浮島ヶ原）、元吉原の一部（浮島ヶ原）、富士川・松野の一部（丘陵部等）
共生の地域	2,417	青葉台（上記以外）、富士見台、岩松北・富士北・天間・鷹岡・丘・伝法・大淵・広見・神戸・原田の一部（東名高速道路と新東名高速道路の間）、富士川の一部（上記以外の富士川 SA 以北の平坦地等）、松野の一部（上記以外）
都市活動の地域	5,079	岩松、富士駅北、富士南、富士駅南、吉原、田子浦、今泉、岩松北・富士北・丘・伝法・広見・原田・吉永・須津・元吉原の一部（上記以外）、富士川の一部（上記以外）

■ 地域区分図



＜保全の地域の土地利用目的に応じた区分ごとの規模の目標＞

利用区分	保 全 の 地 域								
	平成 30 年 (西暦 2018 年)		令和 8 年 (西暦 2026 年)		令和 13 年 (西暦 2031 年)		増減率 (%)		増減面積
	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	2026	2031	2031 年 — 2018 年 (ha)
							／ 2018	／ 2018	
(1) 農 地	38	0.6	38	0.6	38	0.6	100.0	100.0	0
(2) 森 林	5,475	91.4	5,475	91.4	5,475	91.4	100.0	100.0	0
(3) 原 野	1	0.0	1	0.0	1	0.0	100.0	100.0	0
(4) 水面等	5	0.1	5	0.1	5	0.1	100.0	100.0	0
水 面	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—
河 川	5	0.1	5	0.1	5	0.1	100.0	100.0	0
水 路	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—
(5) 道 路	87	1.5	87	1.5	87	1.5	100.0	100.0	0
一般道路	45	0.8	45	0.8	45	0.8	100.0	100.0	0
農 道	2	0.0	2	0.0	2	0.0	100.0	100.0	0
林 道	40	0.7	40	0.7	40	0.7	100.0	100.0	0
(6) 宅 地	118	2.0	118	2.0	118	2.0	100.0	100.0	0
住宅地	9	0.2	9	0.2	9	0.2	100.0	100.0	0
工業用地	3	0.1	3	0.1	3	0.1	100.0	100.0	0
その他の宅地	106	1.8	106	1.8	106	1.8	100.0	100.0	0
(7) その他	264	4.4	264	4.4	264	4.4	100.0	100.0	0
合 計	5,988	100.0	5,988	100.0	5,988	100.0	100.0	100.0	0
市 街 地	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—

注) 個別の構成比の合計は、小数点以下第2位を四捨五入してあるため100%とはならない場合がある。  
市街地は、国勢調査の定義による人口集中地区である。

▲は、マイナスを示す。

＜保全と共生の地域の土地利用目的に応じた区分ごとの規模の目標＞

利用区分	保全と共生の地域								
	平成30年 (西暦2018年)		令和8年 (西暦2026年)		令和13年 (西暦2031年)		増減率(%)		増減面積
	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	2026 / 2018	2031 / 2018	2031年 — 2018年 (ha)
(1) 農地	1,767	16.0	1,767	16.0	1,767	16.0	100.0	100.0	0
(2) 森林	6,433	58.4	6,399	58.1	6,378	57.9	99.5	99.1	▲ 55
(3) 原野	28	0.3	28	0.3	28	0.3	100.0	100.0	0
(4) 水面等	219	2.0	219	2.0	219	2.0	100.0	100.0	0
水面	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—
河川	186	1.7	186	1.7	186	1.7	100.0	100.0	0
水路	33	0.3	33	0.3	33	0.3	100.0	100.0	0
(5) 道路	716	6.5	722	6.6	723	6.6	100.8	101.0	7
一般道路	505	4.6	510	4.6	511	4.6	101.0	101.2	6
農道	110	1.0	110	1.0	110	1.0	100.0	100.0	0
林道	101	0.9	102	0.9	102	0.9	101.0	101.0	1
(6) 宅地	755	6.9	785	7.1	803	7.3	104.0	106.4	48
住宅地	394	3.6	394	3.6	394	3.6	100.0	100.0	0
工業用地	115	1.0	145	1.3	163	1.5	126.1	141.7	48
その他の宅地	246	2.2	246	2.2	246	2.2	100.0	100.0	0
(7) その他	1,093	9.9	1,091	9.9	1,093	9.9	99.8	100.0	0
合計	11,011	100.0	11,011	100.0	11,011	100.0	100.0	100.0	0
市街地	31	0.3	29	0.3	29	0.3	93.5	93.5	▲ 2

注) 個別の構成比の合計は、小数点以下第2位を四捨五入してあるため100%とはならない場合がある。

市街地は、国勢調査の定義による人口集中地区である。

▲は、マイナスを示す。

＜共生の地域の土地利用目的に応じた区分ごとの規模の目標＞

利用区分	共生の地域								
	平成30年 (西暦2018年)		令和8年 (西暦2026年)		令和13年 (西暦2031年)		増減率(%)		増減面積
	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	2026	2031	2031年 — 2018年 (ha)
							／ 2018	／ 2018	
(1) 農地	352	14.6	321	13.3	297	12.3	91.2	84.4	▲ 55
(2) 森林	86	3.6	82	3.4	81	3.4	95.3	94.2	▲ 5
(3) 原野	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—
(4) 水面等	167	6.9	168	7.0	168	7.0	100.6	100.6	1
水面	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—
河川	159	6.6	160	6.6	160	6.6	100.6	100.6	1
水路	8	0.3	8	0.3	8	0.3	100.0	100.0	0
(5) 道路	306	12.7	314	13.0	316	13.1	102.6	103.3	10
一般道路	286	11.8	294	12.2	297	12.3	102.8	103.8	11
農道	20	0.8	20	0.8	19	0.8	100.0	95.0	▲ 1
林道	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—
(6) 宅地	968	40.0	995	41.2	1,012	41.9	102.8	104.5	44
住宅地	638	26.4	650	26.9	653	27.0	101.9	102.4	15
工業用地	106	4.4	114	4.7	119	4.9	107.5	112.3	13
その他の宅地	224	9.3	231	9.6	240	9.9	103.1	107.1	16
(7) その他	538	22.3	537	22.2	543	22.5	99.8	100.9	5
合計	2,417	100.0	2,417	100.0	2,417	100.0	100.0	100.0	0
市街地	1,085	44.9	1,085	44.9	1,085	44.9	100.0	100.0	0

注) 個別の構成比の合計は、小数点以下第2位を四捨五入してあるため100%とはならない場合がある。

市街地は、国勢調査の定義による人口集中地区である。

▲は、マイナスを示す。

＜都市活動の地域の土地利用目的に応じた区分ごとの規模の目標＞

利用区分	都市活動の地域								
	平成 30 年 (西暦 2018 年)		令和 8 年 (西暦 2026 年)		令和 13 年 (西暦 2031 年)		増減率 (%)		増減面積
	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	面積 (ha)	構成比 (%)	2026	2031	2031 年 — 2018 年 (ha)
							／ 2018	／ 2018	
(1) 農 地	310	6.1	187	3.7	88	1.7	60.3	28.4	▲ 222
(2) 森 林	92	1.8	92	1.8	90	1.8	100.0	97.8	▲ 2
(3) 原 野	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—
(4) 水面等	514	10.1	513	10.1	513	10.1	99.8	99.8	▲ 1
水 面	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—
河 川	507	10.0	507	10.0	507	10.0	100.0	100.0	0
水 路	7	0.1	6	0.1	6	0.1	85.7	85.7	▲ 1
(5) 道 路	529	10.4	550	10.8	562	11.1	104.0	106.2	33
一般道路	511	10.1	534	10.5	547	10.8	104.5	107.0	36
農 道	18	0.4	16	0.3	15	0.3	88.9	83.3	▲ 3
林 道	0	0.0	0	0.0	0	0.0	—	—	—
(6) 宅 地	2,472	48.7	2,548	50.2	2,598	51.2	103.1	105.1	126
住宅地	1,241	24.4	1,288	25.4	1,303	25.7	103.8	105.0	62
工業用地	487	9.6	488	9.6	489	9.6	100.2	100.4	2
その他の宅地	744	14.6	772	15.2	806	15.9	103.8	108.3	62
(7) その他	1,162	22.9	1,189	23.4	1,228	24.2	102.3	105.7	66
合 計	5,079	100.0	5,079	100.0	5,079	100.0	100.0	100.0	0
市 街 地	3,786	74.5	3,786	74.5	3,786	74.5	100.0	100.0	0

注) 個別の構成比の合計は、小数点以下第 2 位を四捨五入してあるため 100%とはならない場合がある。  
市街地は、国勢調査の定義による人口集中地区である。

▲は、マイナスを示す。